

平成27事業年度

一般財団法人宇部市文化創造財団

事業計画書

平成27年2月

平成27事業年度 事業計画書

I 基本方針

宇部市文化創造財団は、昨年4月以降本格的な自主文化事業を開始するとともに、宇部市渡辺翁記念会館（以下、「記念会館」という。）及び宇部市文化会館（以下、「文化会館」という。）の指定管理や市の文化事業の受託を始め1年を迎える。平成27事業年度においては、下記の点を重視し事業展開を行っていく。

- 1 自主文化事業を経営感覚を持って、持続的に実施していくための取り組み
 - (1) 自主文化事業等の広報宣伝・販売促進力の強化
 - (2) 各種団体等と連携してのチケット販売促進の仕組みづくりの構築
 - (3) 財団友の会会員制度の見直し及び財団市民サポーターの拡充
 - (4) 集客の見込める事業の早期の企画・選定
 - (5) 助成制度の情報収集及び資金調達の強化
 - (6) 他財団や文化団体等との交流・連携及び主要プロモーターとの関係作り
 - (7) 「企画運営委員会」の見直しと円滑な選定手続きの再構築
- 2 将来の文化を担っていく人材の育成へ重点的な取り組み
- 3 二会館の指定管理者として、市民・利用者の顧客満足度の向上と記念会館の利用率及び稼働率の向上
- 4 芸術祭等の市受託事業の見直し及びUBE ビエンナーレ（現代日本彫刻展）との連携
- 5 市が進める「総合アート・フェスタ2015（仮称）」事業への参画
- 6 「まちなか市民★きらめきギャラリー」での企画事業の実施及び利用促進
- 7 障害者へ配慮し、参加しやすい事業の実施

II 事業概要

定款第4条に掲げる6事業について、具体的に以下のとおり実施する。

1 文化行事開催事業

(1) ステージ事業

●自主文化事業【ステージ事業】

(単位:千円)

No.	実施 時期	事業名 実施概要	【目的】【効果】【メインターゲット】	会場	事業費
1	6/21 (日)	「春風亭小朝独演会」 知名度とともに、卓越した話術でも評判の高い小朝。新作落語だけでなく古典落語でも定評のある小朝の奥深さを味わえる公演。	【目的】落語界でも知名度が高く、また実力も兼ね備えた噺家の落語公演を実施することにより、鑑賞機会の提供と古典芸能・大衆芸能ジャンルの鑑賞者拡大を図る。 【効果】文化に触れる機会が少なく、会館からも足の遠のいている層への普及啓発となり文化の愛好者の拡大につながる。 【メインターゲット】 30～70歳の女性・男性	記念 会館	2,499
2	8/25 (火)	「ベンチャーズ ジャパン・ツアー2015」 共同開催：宇部好楽協会 1959年結成、1962年の初来日以降、来日回数66回、公演回数2,600回を超え、夏の風物詩として親しまれているベンチャーズのコンサート。	【目的】ホールの特性を活かした海外の質の高い公演の鑑賞機会の提供を目的とした事業 【効果】文化に触れる機会の少ない男性層への普及啓発となり文化の愛好者の拡大につながる。 【メインターゲット】 40～70歳の男性	記念 会館	1,747 ※損益 折半
3	11/8 (日)	「高島弘之講演会」 「ビートルズ&クイーン &マイケルジャクソン クラシック」 ビートルズの日本における仕掛人である高島氏の公演と同氏がプロデュースする1966カルテットによるコンサート。ビートルズ、クイーン、マイケルジャクソンの名曲をお届けする。	【目的】音楽のなかでもクラシックとポップスなどジャンルをこえた横断的な鑑賞者をターゲットとし公演を実施することで、新規顧客やリピータの獲得を目的とする。またホールの特性を活かした質の高い公演の鑑賞機会の提供を目的とした事業。 【効果】文化に触れる機会が少ない層や会館から足の遠のいている世代への普及啓発となり文化の愛好者の拡大につながる。 【メインターゲット】 30～65歳の女性・男性	記念 会館	2,463

4	1月 下旬 (予定)	『文楽への扉』in 宇部 共同開催：長門市文化振興財団 普段あまり観ることのない古典 芸能「人形浄瑠璃～文楽～」。講 座形式で文楽特有の3人遣いの 人形、語りの義太夫、太竿の三 味線等。文楽への理解を深める ことが出来る事業。	【目的】県内の財団との共同開催の事 業であり、単独では実施が難しい文楽 のレクチャー講座を無料で提供す ること、鑑賞機会の増大を図れる事 業。 【効果】鑑賞の機会の少ない古典芸能 の講座を無料で提供することにより、 若者や学生にも来やすさがあるため、 古典芸能ジャンルの鑑賞者開発と青 少年の鑑賞機会の拡大につながる。 【メインターゲット】 10～70歳の女性・男性	文化 会館	85
5	調整中	宝くじ文化公演 ※出演者調整中 助成：自治総合センター 大衆芸能ではあるものの、文化 に触れるきっかけとなりやすい 伝統的な話芸である「落語」を 満喫できる公演。	【目的】県内の文化施設と連携し宝く じ文化公演の助成金を活用するこ とで、低廉で質の高い公演を提供できる 事業。 【効果】文化に触れる機会が少なく、 会館からも足の遠のいている層への 普及啓発となり文化の愛好者の拡大 につながる。 【メインターゲット】 10～70歳の女性・男性	記念 会館	400 ※一部、 自治総 合セン ターと の損益 折半
6	未定	誘致型大型イベント ※出演者調整中 市民から要望も多い知名度の高 い音楽アーティストを誘致し、 質の高い舞台公演の鑑賞の機会 を提供することを目的とした事 業。	【目的】ホールの特性を活かした国内 で活躍する質の高いアーティストの 公演を実施し、普段触れることの少な い鑑賞機会の提供を目的とする。 【効果】市内での実施があまりないア ーティスト公演の実施により、市民の 文化に触れる機会が増え、経験価値が 高まるとともに、感動体験をすること で、今後の活動者へとつながると考え る。 【メインターゲット】 10～40歳の女性・男性	記念 会館	13,175

●市受託事業【ステージ事業】

(単位:千円)

No.	実施 時期	事業名	実施概要	会場	事業費
1	8月 月上旬	「全国小・中学生 箏曲コンクール in 宇部」	全国の小・中学生を対象にコンクール を開催し、伝統文化である箏曲の普 及・振興を図るとともに、地域文化活 動の促進や子ども達の豊かな人間性 と情操の育成を図る。	文化 会館	1,004

2	12月 下旬	「第九『歓喜の歌』で HAPPY END IN 渡辺翁記念会館」	1年の締めくくりに、山口県にゆかりのある出演者等によるステージのほか、その方達と地元オーケストラ、市民から一般公募で結成された合唱団と一緒に「第九」を大合唱する。	記念 会館	285
3	9月～ 12月 (予定)	「宇部市『芸術祭』」	市民音楽祭、吟剣詩舞道、邦楽演奏、演劇、日本民謡・奇術、文連フェスティバルなどを各種文化団体が実施。	文化 会館 ほか	180

(2) 展示事業

● 自主文化事業【展示事業】

(単位:千円)

No.	実施 時期	事業名	実施概要	会場	事業費
1	調整中	UBE ビエンナーレ・コラボ事業 「ふるさとの絵師」(仮称) 文化財を支える伝統の名匠「選定保存技術保持者」【建造物彩色】に認定された馬場良治氏をはじめ宇部市出身のアーティストの展示事業。	【目的】市内外から多くの方が訪れるUBE ビエンナーレ期間中に実施することで来場者の回遊を促し、まちの賑わいを創出するとともに、市民に、質の高い文化に触れる機会を提供することを目的とした事業。 【効果】UBE ビエンナーレ期間中に実施することで、UBE ビエンナーレと本展の回遊を促すことにより、まちの賑わい創出や、文化活動者の更なる活動意欲を触発することにつながる。 【メインターゲット】 10～70歳の女性・男性(絵画活動者)	文化 会館	1,113

● 市受託事業【展示事業】

(単位:千円)

No.	実施 時期	事業名	実施概要	会場	事業費
1	9月～ 12月 (予定)	UBE ビエンナーレ・コラボ事業 (一部) 「宇部市『芸術祭』」	写真、手工芸、絵画・彫刻、詩、陶芸、短歌、華道、木彫篆額、俳画、俳句、書道、古典園芸、ばら、ラン、盆栽などの展示会を各種文化団体が実施。	文化 会館 ほか	963

2 文化活動支援及び人材育成事業

(1) 活動支援事業

●【文化事業協力・広域連携事業】

(単位:千円)

No.	実施時期	事業名	実施概要	会場	事業費
1	8/30 (日)	「中村哲医師講演会」支援 主催：山口大学国際医療研究会 特別協力：財団（予定）	山口大学国際医療研究会が主催する中村哲医師（ペシャワール会現地代表及び PMS＝ピース・ジャパン・メディカル・サービス総院長）の講演会を支援する。	記念会館	50
2	通年	「宇部ジュニア・アンサンブル」活動支援	これから活動がスタートされる宇部ジュニア・アンサンブルの活動拠点のひとつとして、練習会場を提供するなど、宇部ジュニア・アンサンブル育成のための支援をする。	記念会館 ほか	584
3		「宇部市舞台芸術フェスティバル」事業支援	宇部市にまつわる人物や歴史を題材に行われる演劇文化事業を支援することにより、宇部市における文化活動者の底辺の拡大を目指す。	記念会館	100
4		「記念会館活用・活性化PR事業」	身近にありながら、あまり知らない「渡辺翁記念会館」。その歴史と建築物としての魅力を発信する事業。過去記念会館で演奏したアーティストのパネル展示で価値の再確認を行いPRしていく。 また、渡辺家所蔵の品々を展示するとともに、地元の宝をより知り、今後の文化活動に活かしていくため、昨年度開催した渡辺翁生誕150年記念事業からの継続事業として「渡辺祐策翁のまちづくり」の精神を引き継ぎ、過去から学ぶ宇部市のまちづくりの観点からの講師を招き講座を設け、記念会館のファンを増やしていく。 ※「アートマネージャー養成講座」と連携実施	記念会館 ・ 文化会館	446

●【市民文化活動支援事業】

(単位:千円)

No.	実施時期	事業名 実施概要	【目的】【効果】【メインターゲット】	事業費
1	募集 4月 以降 (予定)	「市民文化活動助成事業」 記念会館及び文化会館をはじめ、市内で開催される文化事業で、財団が定める要件を満たす事業を対象に、当該事業を実施する団体に対し、助成金(予算の範囲内)や会場利用料などの援助を行う。	【目的】先人が育んできた宇部独自の文化活動や次世代の青少年などに対する人材育成、また多くの市民に良質な文化に触れる機会の増大を図るとともに、市民による文化活動を支援し、市民と財団が協働で文化によるまちづくりを推進する事業。 【効果】既存の文化活動だけではなく、新たな試みや、他団体とのコラボレーション等、特色ある事業に対して助成することにより、次世代を担う青少年の健全育成や文化活動団体の育成につながる。 【メインターゲット】 宇部市内の文化活動団体	1,000

(2) 人材育成事業

①文化活動者等市民に対して

●【人材育成・創造事業】

(単位:千円)

No.	実施時期	事業名 実施概要	【目的】【効果】【メインターゲット】	会場	事業費
1	6/20 (土)	「音楽の祭日 2015 in 宇部」 【継続事業】 「夏至の日に開催」「プロ・アマ・ジャンルを問わない」「入場無料で誰もが楽しめる」という趣旨に基づき開催。昨年 2014 年 6 月に中国地方初として記念会館において開催。	【目的】音楽を通しての文化振興や活動者の育成を図る事業 【効果】プロのアーティストとアマチュアのアーティストが一同に介して事業に参加することにより、他団体との交流や新しい公演事業への発展があり、音楽活動者の底辺の拡大と活動者のレベルアップにつながる。 【メインターゲット】 市民全般	記念会館	686
2	9月～ 12月	「アートマネージャー養成講座」 地域と文化をつなぐアートマネジメントを実践するアートマネージャーを養成する各種講座を実施する事業。 【講義テーマ(仮)】 (1)アートマネジメント概論 (2)ファシリテーション技術 (3)資金調達 (4)アーツマーケティング	【目的】財団職員だけでなく宇部市内の文化活動者や一般市民を対象に、アートの考え方やファシリテーション、そして文化活動には重要な資金調達等の講座を設け、アートに関わる人材の育成を行う。 【効果】人と人、人と文化そして、人と社会をつなげていくアートマネジメントの考えを、より多くの市民や文化活動者で学ぶことにより、アートマネジメントを実践できる「アートマネ	文化会館	1,080

		(5)演劇コミュニケーション ワークショップ (6)舞台技術のイロハ 等	「一ジャー」を育成していくことができ、宇部の既存の文化力の底上げにつながるるとともに、将来的に大型事業をしていく際に必要な人材の発掘へつながる。 【メインターゲット】 市民全般		
3	調整中	「森山開次 LIVE BONE」 幼児から大人まで鑑賞できる公演。ダンサーの息づかいが近くで感じられるソロパフォーマンス。ダンサー、衣装等のワークショップを実施。 ※財団受託事業「子ども夢教室」における講師やUBEビエンナーレでのコラボを検討中。	【目的】「コンテンポラリーダンス」の第一人者ともいえる「森山開次」氏の公演とワークショップを行うことで、人材の育成を図るとともに市内におけるダンス文化の底上げを目的とする事業。 【効果】コンテンポラリーダンスだけでなく、モダンダンス・ヒップホップ・クラシックバレエや演劇活動者など身体表現をする市民が参加することにより、他ジャンルとの交流や新たなダンスパフォーマンスへと広がり、既存の文化力がさらに底上げされるとともに、低年齢層の活動者の拡大につながる。 【メインターゲット】 10～50歳のダンス活動者	記念 会館 ほか	1,198
4	通年	演劇ショート・ストーリー (仮称) 「明治維新サイド・ストーリー その時 その時代 宇部では…」 27年NHK大河ドラマ「花燃ゆ」の放映がスタート。舞台である山口、その同時代、宇部ではいったい何が…。明治維新の折、宇部では何が起こり、時代はどう動いたのかをショートストーリー仕立てで鑑賞できる演劇を市内演劇団体に制作委託。 様々なイベントの際に市内各所で出張上演。	【目的】明治維新の際に宇部市でおこっていた歴史をショート・ストーリー仕立てで観劇することができ、市民だけでなく、UBEビエンナーレへの県外来場者へも、宇部を紹介することを目的とする事業。 【効果】ショート・ストーリーの鑑賞により現代(UBEビエンナーレ)の宇部と過去(明治維新時代)の宇部を一度に感じていただくことができ、観光がより思い出深いものとなる。また様々な場所へ出前上演することで、まちの盛り上げへとつながる。宇部市内の演劇団体へ制作委託することで、団体のレパトリーが増え、今後の演劇活動へのさらなる意欲へつながる。 【メインターゲット】 イベント参加者全般	市内 各所	1,000

5	未定	「アート・ワークショップ」 文化に触れる機会の少ない障害を抱える方を対象に、例えば「触れて・感じて・創作する」をテーマに、普段触れることの少ない材質や素材を用いてのワークショップなどを宇部市にゆかりのあるアーティストにより実施する事業。	【目的】障害を抱える方を対象に文化活動に容易に参加できる事業を実施することで、障害者の文化振興を図る。 【効果】障害を抱える方が文化活動を実践することで、感動を体験し、経験価値を高めるなど文化を楽しみ、心豊かな生活できるまちづくりにつながる。 【メインターゲット】 障害を抱える市民	文化 会館	30
---	----	---	--	----------	----

●市受託事業【普及・育成事業】

(単位:千円)

No.	実施 時期	事業名	実施概要	会場	事業費
1	通年	「こども伝統文化 わくわく体験学校」	華道、詩吟、舞踊など伝統文化のほか、多彩なジャンルの体験教室を開催。	文化 会館他	55
2	6月～ 8月(予定)	「箏ワークショップ」	市内で実施される各種イベントを活用し、市民を対象に箏の教室を開催。	文化 会館他	63
3	9月～ 1月(予定)	「子ども文化夢教室」	レベルの高い指導者を招聘し、ワークショップ型教室を開催。	各小 学校	460

②財団職員に対して

- 当財団に求められる役割に応えられるよう、職員の資質向上に努める。
- 全国公立文化施設協会や山口県公立文化施設協議会が実施する専門的な研修を活用し、職員それぞれの専門性を高める。
- 外部講師を招いてのCS（顧客満足）に対する意識啓発や内部で検証するミーティングの実施。
- 適切な事業推進を行って行けるようOJT（オン・ザ・ジョブ・トレーニング）の実施や危機管理研修の定期実施等、職員の人材育成に努める。
- 職員間による施設管理や防犯・防災対策、関係法令等に関する内部研修会などの実施。
- 文化庁が実施する講師派遣型支援事業を継続利用し、企画実施の手法や文化施設運営、資金調達方法等について助言を受けながら、財団運営能力の向上を図る。

【具体的な研修事例】

- ◇全国劇場・音楽堂等研究大会
- ◇全国劇場・音楽堂等アートマネジメント研修会
- ◇全国劇場・音楽堂等技術職員研修会
- ◇劇場・音楽堂等人材養成講座
- ◇劇場・音楽堂等への芸術文化活動支援（派遣型）事業
- ◇地域創造ステージラボ

等

3 意識啓発及び情報発信事業

(1) 意識啓発事業

- 宇部志立市民大学での講師や、文化活動者との会合などを通じて財団の理解者・支援者を増やしていく。
- 財団友の会
 - ・会員継続更新率を高めるため、友の会会員割引での購入枚数制限の見直しや、入会日からの有効期限の見直し等により会員の利便性を高め、リピーターを確保するとともに、新規会員の入会を促す。
 - ・友の会会員の増加や、年間事業ラインナップを広く周知する等の方策の研究。
- 財団市民サポーター
 - ・「財団市民サポーターミーティング」の実施や学校のサークル、企業内グループ、地域団体など集合体としての参加の呼びかけを行う。

(ア) 友の会 会員数の現状（1月末日現在）と目標

種 類	現在の会員数	27 事業年度の目標会員数
個人会員	1 6 7 人	3 0 0 人
グループ会員	2 団体	5 団体
法人会員	1 4 団体	2 5 団体

(イ) 財団市民サポーター数の現状（1月末日現在）と目標

現在のサポーター数	27 事業年度の目標サポーター数
3 8 人	5 0 人

(2) 情報発信事業

- 広報宣伝・販売促進の強化
 - ・新聞広告、ラジオ、テレビCM、パブリシティの活用等、事業の性格に合ったメディアミックスで情報発信することにより販売促進につなげていく。
- 機関誌「イベントガイド」
 - ・広報＝パブリック・リレーション（PR＝Public Relation）の意味するとおり、一方的でなく双方向の関係性を築き、市民の鑑賞行動につながる内容掲載。
- ホームページ
 - ・会館での催し物、財団主催事業等の文化情報や財団情報をタイムリーに提供するとともに、記念会館の文化的価値を積極的に発信。
- 他財団の機関誌等への掲載など文化関連組織等と連携して、効率の良い情報発信を進める。

4 調査研究及び資料収集事業

(1) 調査研究事業

- 平成 26 事業年度に導入したチケットのインターネット販売システムの利便性を高める方策の研究。
- ホールでの催し物等の文化情報をタイムリーに提供できる効果的なホームページの再構築について調査研究。

(2) 資料収集事業

- 補助事業や研修事業等の情報の収集及びホームページや会館窓口での情報提供。
- 県内外の他財団をはじめ、全国の文化関係組織との連絡・連携、及び有用な情報の収集。またプロモーター等との関係性の構築。

5 施設管理運営事業

- ① 利用者に対し、専門的なアドバイスや指導を積極的に行うとともに、利用者からの意見に対しては真摯に向き合い、顧客満足を高めていく。
- ② 利用者が平等・公平に利用できる体制の整備し、「安全」「安心」「快適」な施設を提供し、サービスの充実を図る。
- ③ 省エネやリサイクルなど環境にも配慮しながら、経費の節減に取り組む。
- ④ 個人情報保護をはじめ、防犯・防災対策など危機管理対応の徹底を図る。
- ⑤ 文化事業のポスター掲示やチラシ設置により、広く市民に文化の情報を提供するとともに、プレイガイド機能の充実を図り、利用者の利便性を高める。
- ⑥ 記念会館の文化財的価値と公共ホールとしての価値を市民・利用・出演のアーティストに対して再周知し、記念会館での公演実施のステータスやブランド価値を高める。
- ⑦ 両館の利用率アップと特に記念会館への来場者・利用者を増やし、市民が文化へ参加する機会を提供するため、「記念会館 利用促進（活用活性化）事業」を行うことにより賑わいを創出する。

【参考】

年 度	2 6	2 7	2 8	2 9	3 0
目標利用率	4 0 %	4 5 %	5 0 %	5 5 %	6 0 %

●【記念会館 利用促進（活用活性化）事業】

(単位:千円)

No.	実施時期	事業名 実施概要	【目的】【効果】 【メインターゲット】	会場	事業費
1	4月～ 6月	「記念会館をもっと知ろう！」(仮称) 身近にありながら、あまり知らない「渡辺翁記念会館」。その歴史と建築物としての魅力を「劇場・ホール探検ツアー」として体験する。また西日本一の音響として名をはせる「渡辺翁記念会館」のホール内で実際にピアノを弾いてみるなどして、ホールの素晴らしい響きを体験するとともに、来場者が将来の活動者になれるような感動体験の演出も組み込む。 実施後は、学校での振り返りとして壁新聞等のレポートを作成いただき、成果物をロビーなどで一般の方々にも披露する。(学校単位にて受け入れ)	【目的】ホールの特性と文化的価値の再認識を行う事業。 【効果】普段とは違う異空間での感動体験をすることで、青少年が文化の鑑賞者や活動者へとつながっていく事業。 【メインターゲット】 市内中学生	記念会館 ロビー	—
2	8月 (予定)	「スタインウェイを弾こう！」(仮称) 触れることの少ないスタインウェイのグランドピアノを、記念会館の舞台上で1時間、満喫して弾くことができる事業。 (親子、個人にて参加できる事業)	【目的】ホールの特性と文化的価値の再認識を行う事業。 【効果】普段とは違う異空間で、スタインウェイのピアノの体験感動体験をすることで、青少年が文化の鑑賞者や活動者へとつながっていく事業。 【メインターゲット】 10～18歳 小・中・高校生	記念会館	—
3	11月 (予定)	「コスプレ写真撮影会」(仮称) かつてダンスホールやロビー・コンサートの会場としても利用されていた「記念会館ロビー」。宇部市の昭和・平成の時代をともに歩んできた趣のあるロビーを活用する事業。 コスプレイヤーをターゲットに、記念会館での写真撮影会を開催し、記念会館の認知度を高めるとともに、遠のいている若者層へコンタクトし宇部の良さを再認識する事業。	【目的】ホールの特性と文化的価値の再認識を行う事業。 【効果】サブカルチャーに興味のある若者をターゲットに事業を行うことで、普段あまり足を運ぶ機会の少ない会館への若者参画をねらう。そのきっかけで記念会館の建造物的な価値が普段とは異なる客層に周知できる事業。 【メインターゲット】 10～30歳の女性・男性	記念会館 ロビー	—

4	適宜	<p>「ロビー・コンサート in 記念会館」 (仮称)</p> <p>四季折々の季節感やテーマを設けてロビー・コンサートを実施し、文化活動者へのロビー活用の提案をするとともに、記念会館に集い、賑わいを創出する事業。</p>	<p>【目的】ホールの特性と文化的価値の再認識を行う事業。</p> <p>【効果】文化に触れる機会の少ない層へ会館への来場のきっかけとなる普及啓発事業であるため、音楽活動者の発表の場の創出や、鑑賞者から活動者へ移行することにより文化の愛好者・活動者拡大につながる。</p> <p>【メインターゲット】 10～70歳の女性・男性</p>	記念 会館 ロビ ー	—
5	適宜	<p>「ロビー・ダンスフェス in 記念会館」 (仮称)</p> <p>宇部市内で数多く活躍するダンスグループや個人を対象に参加者を募り、ロビーにおいてダンスフェスを実施することにより、記念会館及び市の中心部の賑わいを創出する。</p>	<p>【目的】ホールの特性と文化的価値の再認識を行う事業。</p> <p>【効果】文化に触れる機会の少ない層の会館への来場のきっかけとなる普及啓発事業であるため、ダンス活動者人口が多い宇部市にとっては活動者の発表の場の創出や、鑑賞者から活動者へ移行することにより文化の愛好者・活動者拡大につながる。</p> <p>【メインターゲット】 ダンス愛好者</p>	記念 会館 ロビ ー	—

6 その他事業

- 「UBE ビエンナーレ（現代日本彫刻展）」及び「総合アート・フェスタ2015（仮称）」事業との連携及び参画
- 「まちなか市民★きらめきギャラリー」での企画事業の実施及び利用者の拡大
- 「企画運営委委員会」の見直しと平成28事業年度以降の自主文化事業の企画・選定方法の再構築。市民、文化活動者、会館利用者、財団友の会会員等のニーズや意見を反映させていくとともに、新たに「（仮称）自主文化事業検討会議」を設け、事業の円滑な選定を進める。

●【その他事業】

（単位：千円）

No.	実施時期	事業名 実施概要	【目的】【効果】 【メインターゲット】	会場	事業費
1	UBE ビエンナーレ 開催期間中	「総合アート・フェスタ2015（仮称）」関連事業 UBEビエンナーレ（ときわ公園）、まちなかアート・フェスタ等に連動し、文化の拠点である記念会館で音楽イベントなどを実施することにより、食を含めた、まちなかの賑わいを創出するために、宇部市が実施する「総合アート・フェスタ2015（仮称）」に参画する。	【目的】UBEビエンナーレの開催期間に連動し音楽イベントなどを実施することにより、日頃文化に触れる機会の少ない層への普及啓発を図る。 【効果】宇部市の「総合アート・フェスタ2015（仮称）」へ参画することで、まち全体がアートに包まれ、活力となり、まち全体の活性化へとつながる。 【メインターゲット】 市民全般及び市外来場者	記念 会館	500

●市受託事業【その他事業】

（単位：千円）

No.	実施時期	事業名 実施概要	【目的】【効果】 【メインターゲット】	会場	事業費
1	（目標） 月1回	アート・サロン inまちなか 市民★きらめきギャラリー アーティストの展示と期間中にアーティストを囲んでのトークセッション「アート・サロン」を実施することにより、人と人、人と情報、そして人とアートがつながる企画を実施する。	【目的】現在、活躍中のアーティストだけでなく、隠れたアーティストの発掘・情報発信することで人と人、人と情報、人とアートを結び付けることで人材の育成を図る。 【効果】まちなか市民★きらめきギャラリーの活性化と隠れたアーティストも掘り起こすとともにまちに賑わいを創出することにつながる。 【メインターゲット】 40～70歳の男性	ギャ ラリー	130